

# 解放

知っておきたいキリスト教のことば (36)

解放という語は、日常でも普通に使われる言葉です。貧困からの解放や奴隷からの解放など、束縛や制限された状態から解き放たれて自由にされることを意味します。

聖書の「解放」にも意味自体は大きな違いはありませんが、この「解放する」という語には、とても大きな神学的意味が隠されています。

旧約聖書の創世記の次にある出エジプト記には、エジプトで奴隷だったイスラエルの民がモ



ーセに率いられ、約束の地へと向かう物語が記されています。その出来事をイスラエルの人たちは「エジプトからの解放」として子孫に伝えていき、ずっと大切に覚えていきます。三大祭の一つである過越祭も、この出来事に由来して始まったものです。

そして新約聖書で伝えられている、イエス様がこの地に来られ十字架につけられたという出来事も、この「解放」という視点で考えることができます。

わたしたち人間は、生まれながらにして罪に支配されています。このときの「罪」とは、神さまに背き、神さまから離れてしまっていることを指します。いわゆる「原罪」です。しかしそのようなわたしたちでも、再び神さまと歩むことができるように、神さまはイエス様をこの地にお遣わしになったのです。

イエス様の十字架の血によってわたしたちの罪は贖われ、わたしたちは罪から解放された者となりました。だからわたしたちは救われ、歩んで行けるのです。これがイエス様による罪からの「解放」です。

わたしたちは神さまの愛によって、自由な者とされました。ではわたしたちは、この身を用いてどう生きていくべきなのでしょう。

次回は「解放の神学」です。お楽しみに。